別紙　　（期間入札の場合）

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和2年4月8日	
工事番号	下第7号	
工　　種	舗装	
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道　和沢・下後亟地区舗装本復旧その1工事	
施工場所	小矢部市　和沢・下後亟　地内	
工事完成期限	令和2年 6月30日	
工事概要	延長　259.5m 表層工　1124m2 基層工　1124m2 区画線工　一式	
予定価格	11,070,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価値	・平成31・令和2年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の舗装工事に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第３条
入札方法		期間入札
入札書の提出方法		持参又は郵送
入札書の提出期間		令和2年4月13日　から　令和2年4月20日　まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着
入札書の提出先		総務部財政課
開札日時	令和2年4月22日　9時00分	
開札場所	小矢部市役所　201会議室	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第７条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間		令和2年4月15日
質問に対する回答期限		令和2年4月17日

工　　種	舗装	工事番号	下第　7　号	設計年月日	令和2年4月
工　事　箇　所	小矢部市　和沢・下後亟　地内				

令和　　2　　年度

小矢部市特定環境保全公共下水道
和沢・下後亟地区舗装本復旧その1工事

小　矢　部　市

建設リサイクル法対象工事

請　負　金　額		工　　期	令和２年　４月２３日 令和２年　６月３０日

＜ 理 由 ＞

＜ 概 要 ＞

○延　　長	２５９．５ｍ
○表　層　工	１１２４m2
○基　層　工	１１２４m2
○区　画　線　工	１　式

特　記　仕　様　書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道　和沢・下後亟地区舗装本復旧その１工事

（一般関係）

第１条　一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和元年 10 月改定」第１編共通編 1－1－1－2 の第６項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、特記仕様書及び共通仕様書の他、これに付随する関係基準図書等に基づいて適正に施工すること。

第２条　安全教育・訓練の実施

１　労働安全衛生法等に基づき日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領」により、月当たり半日以上の頻度で実施するものとする。

２　実施項目について「土木工事共通仕様書」第 1－1－5 条施工計画書の記載事項として「（４）安全管理」に含め、「安全教育・訓練の実施要領」の様式－１により工事の内容に
即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督職員に提出するものとする。

３　安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式－２により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、監督員及び検査員の請求があった場合は直ちに提示しなければならない。

第３条　工事実施前の措置及び事前事後調査

１　既存構造物に接近するとき、又は、撤去する場合には、関係者立会のうえ、現況に写真撮影、測量等の記録をした後、工事施工を行う。

２　請負者は、あらかじめ沿道（周辺も含む）構造物等について事前調査を行い、善良な管理義務を怠ったことにより、物件に被害が認められた場合は、請負者が責任を持って処理するものとする。

第４条　測量

１　請負者は、契約後指定の基準点に基づきすみやかに必要な測量を行うこと。

２　仮Ｂ．Ｍは、位置高さの変動のないよう、適切な保護をすること。

３　構造物が設計図書どおり築造できない場合や､設計図書等に記載のないものについては、監督員と協議すること。

第５条　地場産品の優先使用

本工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には県内地産品を優先使用するものとする。

第６条　アスファルト混合物

１　請負者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。

２　請負者は、上記により難いときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよい。

第７条　コンクリート配合（使用の場合）

使用目的別の配合緒元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm²)	ｽﾗﾝﾌﾟ (cm)	粗骨材の最大寸法(㎜)	W／C (%)	C (kg/mm³)	ｾﾒﾝﾄの種類	使用目的
1							

高炉セメントを使用したコンクリートは初期養生に留意する。

第８条　コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は第７条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第９条　下請け関係の適正化

本工事を下請けに付す場合は、「建設工事の下請関係の適正化に関する留意事項（共通仕様書）」を遵守すること。

平成２５年度より、施工体制の明確化、契約約款との整合のため、建設工事における下請負契約は、契約金額にかかわらず下請負届を書面で届出するものとする。

また、平成２７年度より、下請企業と建設労働者との関係を正しく認識するため、施工体制台帳、再下請通知書・作業員名簿を下請負届に添付して届出するものとする。

第 10 条　産業廃棄物の適正処分

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処理しなければならない。

第 11 条　低入札となった場合における技術者の増員等

１．工事に係る入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもっと入札した業者が請負者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。

（１）建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合

専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあっては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあっては主任技術者になり得る資格を有する者を１人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、請負者と３ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

（２）建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合

同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。

（工程関係）

第 12 条　工程関係

１．工事により通行止めとなる場合、出入りに支障が出る関係者へ工事期間等の説明と協議を行い、要望があった場合は出来る限り対応すること。

第 13 条　公害防止

土砂の搬出等による公道等の路面汚損防止のため、路面が汚れた場合は、直ちに路面清掃を行うものとする。

（安全対策関係）

第 14 条　事故報告及び応急措置

１　請負者は、工事中事故があったときは、直ちに所定の措置を講ずるとともに、監督員に通報し、事故発生の原因、経過、事故による被害内容及び今後の対策を講じた事故報告書を提出すること。

２　請負者は、施工管理上の落ち度により第三者にあたえた被害について、請負者の負担により、措置を講ずるとともに、その内容を監督員に報告すること。

第 15 条　安全対策

１　請負者は、工事期間中、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

交通誘導員の有無	配置人数		時間帯	期間	備考
有	A0人	B2人	8：00～17：00	10日	

※　交通誘導員の算定には「土木工事標準積算基準書（共通編）富山県土木部」【第Ⅰ編第 12 章その他】における「作業日当り標準作業量」に基づき定めたものであり、「作業日当り標準作業量」に満たない場合における交通誘導員の変更は認めない。

但し、明示した条件に変更が生じた場合は変更理由を明確にし、変更の協議を行うものとする。

【条件変更例】

①工事区間、箇所、工期及び設計数量が変更になった場合。
②工事中止命令等により、臨時の措置が必要となった場合。
③地元打合せ、警察協議等で条件を付された場合。
④施工方法による大幅な変更があった場合。

２　請負者は、機械器具、不要土砂等を交通及び保安上の障害とならないように使用のつど整備し、又は、現場外へ搬出し、工事現場内は常に整頓しておくこと。

３　市道部において路盤で交通解放する場合は、舗装完了まで常に点検し補足材にて補修すること。

４　国道及び県道においては路盤のまま交通解放は行わないこと。舗装仮復旧後の交通解放を厳守のこと。

（工事用道路関係）

第 16 条　工事用道路関係

１．運搬路に使用する道路は破損防止のために出来る限り養生等を行うこと。舗装等の補修が必要になった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

（建設発生土・建設副産物関係）

第 17 条　建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離 5.0km の小矢部市名畑地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。

搬出先は積算上の明示条件であり、請負者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第 18 条　建設副産物（建設リサイクル法の対象の工事）

１　本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。

２　請負者は、建設リサイクル法１２条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。

・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
・工事着手時期及び工程の概要
・分別解体の概要
・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

３　本工事における特定資材の再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

１）分別解体等の方法

	工程	作業内容	分別解体の方法 （解体工事のみ）
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事　□有　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事　■有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事　□有　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事　□有　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他 舗装構造物撤去	その他の工事　■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

２）再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	－
アスファルト塊	73m3
建設発生木材	－

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

４　請負者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法１８条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」（平成 14 年６月）に定めた様式１、〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式２〔再生資源路用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

・再資源化が完了した年月日
・再資源化をした施設の名称及び所在地
・再資源化に要した費用

５　請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニュフェスト等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

（工事支障物件等）

第 20 条　工事用支障物件

１　工事中障害物件が発見された場合、監督員に報告し、管理者と監督者と三者で協議し、移設、切回し、又は、防護を行うこと。

２　監督員への報告、関係機関への連絡及び立ち会いを怠り、障害物件を処理したときに生じた損害については全て請負者の負担とする。

（施工関係）

第 21 条　工事現場における表示施設（工事看板）

１．平成２４年６月６日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

２．看板配置図、保安施設図、歩道迂回路図は交通安全計画に記載すること。なお、現地設置後、発注者側より追加及び是正指示があった場合は、速やかに対応すること。

第 22 条　舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

（その他）

第 23 条　その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

提出書類について（補足事項）

○通行制限
・市道においては請負者自ら小矢部市建設課へ申請のこと。
・国・県道においては上下水道課からの申請となるので、位置図、安全施設（看板）配置図、交通規制図、安全対策を 6 部提出のこと。
（交通規制図は、各々の現場と整合したものとし、バリケード、交通誘導員、工事用信号機停止看板、保安等、チューブライトを明記すること。）

○工事材料使用願
・製品ごとの日付、あて先は記入のうえ提出すること。

○施工計画書
・記入項目は共通仕様書 1-1-5 条を参照。
出来形管理、品質管理は必要測定項目を挙げること。
（富山県土木工事施工管理基準に準じる。）
本工事に携わる作業主任者（有資格者）を明記すること。
・監督員と打合せの上、段階確認計画を記入のこと。
舗装コアーの確認は段階確認で行い、直ちに埋めること。
・施工計画書の記載内容に重要な変更が生じた場合はその都度該当工事に着手する前に変更施工計画書を提出のこと。
・請負代金 200 万円未満の場合、施工計画書は提出不要。ただし監督員から請求があった場合は速やかに提示のこと。
・請負代金 1000 万円未満の場合は施工計画書の項目（1～6 及び 13、14）を省略できる。ただし監督員から請求があった場合は速やかに提示のこと。

○打合せ簿（その都度）
・設計図面と異なる場合の協議は、平面・縦断図・横断図に赤書きし、その他写真・資料等を添付してわかりやすくすること。

○完成時の提出書類
・平成 18 年 3 月 22 日付小検第 12 号「工事請負完成検査及び業務委託完了検査の必要書類について」を参照
・出来形管理図について
施工延長（全体、管種、口径別）、管布設延長（管種、口径別）、マンホール設置個数（規格別）、公共桝設置個数の総括表を記載のこと。
公共桝及び取付管出来形管理図には、支管設置位置（上流マンホール芯からの延長）、取付管布設延長（水平、築造延長）を記載のこと。
・カメラ調査報告書
・公共桝設置確認書
※管理図はＡ４，３サイズとする。

小矢部市下水道工事現場写真撮影基準

工種区分	撮影事項	撮影頻度	撮影要領（内容・留意事項）
全景	工事着手前 工事竣工時	施工前後に路線ごと	・施工前後を同一箇所で同一方向から比較できること。 ・起終点（各マンホール芯）にはポール

			等を立てるなど明示する。 ・管路施設においては路線ごと。 ・終点が明白でない場合は、終点側からも撮影する。
試験堀り その他	試験堀り状況	箇所ごと	・試掘地先、種類、深度、管種、管径等を黒板に明示する。
	家屋調査	主要な箇所	・工事影響範囲に入ると推定される家屋その他工作物の事前・事後調査写真で対比できること。
舗装取り壊し	舗装切断 舗装取り壊し	舗装種別または１路線１箇所	・カッター作業、舗装取り壊し状況、幅、厚さがわかること。
掘削	掘削状況	マンホール間で１枚以上	・作業員、使用掘削機等の状況が同時に確認できること。
埋戻し	埋戻し状況 転圧状況	マンホール間で１枚以上	・層厚及び転圧状況が確認できること。 ・転圧完了状況の全景を撮影する。 ・路床、路体また材料ごとに1枚程度の撮影とする。
残土処理	搬入前	主要な箇所	・土場が搬入前で全景が把握できること。
	運搬作業	主要な箇所	・運搬機種積込機種の状況が確認できること。
	搬入後	主要な箇所	・土場が搬入後で全景が搬入前と対比できること。 ・必要に応じて土量が確認できようにすること。
廃材処理 （As,Co）	運搬作業	主要な箇所	・運搬機種積込機種の状況が確認できること。
基礎工	基礎状況	マンホール間で１枚以上	・人力の転圧状況・基礎材の投入方法が確認できること。
	基礎寸法	マンホール間で１枚以上	・深さ、幅寸法を確認できること。
布設工	布設状況 布設完了	マンホール間で原則３箇所程度	・一連番号をペイントし布設状況が確認できること。（排水方向を管に「矢印」で記入） ・布設完了後の全景写真も撮影すること。
	マンホール接続状況	１カ所に１枚以上	・マンホールとの接続状況が確認できること。
マンホール設置工	基礎状況 設置状況	１箇所１枚以上	・基礎転圧作業後の厚さ・幅寸法が確認できること。 ・目地シール、可とう継手の設置状況が確認できること。
	副管設置状況	１箇所１枚以上	・配管接続完了及び出来高寸法が確認できること。
汚水桝、取	設置状況	１箇所１枚以上	・汚水桝、立管、取付管、継手、曲管、支

付管設置工			管等の設置完了状況が確認できること。 ・布設完了後の全景写真も撮影すること。
路盤工	施工状況	マンホール間で１枚以上	・各路盤厚さ、幅寸法及び転圧状況が確認できること。 ・転圧完了後の全景を撮影すること。
舗装工	施工状況	マンホール間で１枚以上	・舗装厚さ、幅寸法及び舗設、転圧、乳剤散布状況が確認できること。
仮設工	土留材寸法	１箇所１枚以上	・使用材料の寸法。
	土留設置撤去状況	１箇所１枚以上	・機械、人員配置がわかること。
	水替状況	主要な箇所	・ポンプの口径・台数・釜場を確認できること。
	排水状況	主要な箇所	・沈殿槽、排水先が確認できること。
	工事標識	主要な箇所	・各種標識類設置状況・保安設備・交通規制実施状況がわかること。
	安全施設 夜間照明	１路線１枚以上	・休日、夜間の保安状況も確認できること。
	現場事務所、便所	１箇所１枚以上	・設置状況がわかること。

◎ 注意事項

- 撮影の目的を理解し、目的に合った写真を撮影すること。また、遠景・近景を取り入れ背景、構図や撮影方法を工夫すること。
- そもそも下水道工事であり、下水道施設（本管、取付管、マンホール等）の撮影に重点を置くものとする。特に不可視部で、不明水浸入等の原因となりやすい接続部については部分写真等で細部がわかる撮影を心がける。
- 土工事等（掘削、埋戻し、舗装等）について、施工管理や出来高管理を基準通りに行なうことは当然であるが、いたずらに写真の枚数を増やす必要はない。
- 不可視部の出来形が写真で明確に判断できるように撮影すること。

総 括 情 報 表

事務所	0002 上下水道課	
設計書名	実施設計書　　当初	
変更回数	0	
適用単価	1　実施単価	
適用単価地区	07 砺波地区	
単価適用年月日	0-02.03.01(0)	
諸経費体系	1　公共	
	当　世　代	前　世　代
前払率	40	
諸経費工種	08　舗装	
労務費補正	01　割増なし	
電力区分	02　臨時低圧電力	
施工地域区分	12　補正無し	
寒冷地区分	01　補正なし	
緊急工事区分	00　通常	
契約保証区分	01　金銭的保証	
現場環境改善費	00　計上しない	
週休2日工事補正	00　計上しない	
消費税率（%）	10	

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1602
舗装工					Y260202
構造物撤去工					Y36020201
舗装版切断 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	293	m			SP4028 0 A=1,B=1,E=1 施工　第0-0001号表
舗装版破砕 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 障害等　無し	1,124	m2			SP4027 0 A=1,B=1,C=1,D=4,F=1 施工　第0-0002号表
殻運搬 舗装版破砕 機械積込(騒音対策不要､舗装版厚15cm以下)	73	m3			SP2081 0 A=2,B=4,C=1,D=14 施工　第0-0003号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式			S5099 0 A=1,B=0.07,C=293,E=23.9,F=1,G=1 施工　第0-0004号表
＊処分費等＊					#0044

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
アスファルト廃材処理費	73	m3			TAK96　0
汚泥処理費（中間）脱水汚泥	0.47	m3			TOD08　0
土工					Y36020211
掘削 土砂 小規模	38	m3			SP2001　0 A=1,B=5,F=8 施工　第0-0005号表
法面整形 盛土部 法面締固め　無し	47	m2			SP2027　0 A=1,B=2,C=2,D=1 施工　第0-0006号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	38	m3			SP2002　0 A=2,B=5,C=1,D=1,E=12 施工　第0-0007号表
＊処分費等＊					#0044
公共用残土仮置場（搬入）	38	m3			TST18　0
舗装打替工					Y36020202

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料　無し	1,124	m2			SP4001　0 A=1 施工　第0-0008号表
基層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	1,124	m2			SP4006　0 A=4,B=50,C=2,D=2,F=1 施工　第0-0009号表
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	1,124	m2			SP4007　0 A=4,B=50,C=1,D=1,E=9,G=1 施工　第0-0010号表
区画線工					Y260211
区画線工					Y36020601
溶融式区画線		式			Y4602060101
区画線工（溶融式・手動） 破線　15cm	129	m			SS002　0 A=1,B=2,C=1,D=1,E=1,G=1,H=2,I=1,J=1 施工　第0-0011号表
区画線工（溶融式・手動） 実線　15cm	259	m			SS002　0 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,G=1,H=2,I=1,J=1 施工　第0-0012号表
区画線工（溶融式・手動） 実線　45cm	7	m			SS002　0 A=1,B=1,C=4,D=1,E=1,G=1,H=2,I=1,J=1 施工　第0-0013号表

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工（溶融式・手動） 実線　45cm	3	m			SS002　0 A=1,B=1,C=4,D=1,E=1,G=1,H=2,I=1,J=1 施工　第0-0013号表
区画線工（溶融式・手動） 矢印・記号・文字　15cm換算	18	m			SS002　0 A=1,B=4,C=1,D=1,E=1,G=1,H=2,I=1,J=1 施工　第0-0014号表
区画線工（溶融式・手動） 矢印・記号・文字　15cm換算	1	m			SS002　0 A=1,B=4,C=1,D=1,E=1,G=2,H=2,I=1,J=1 施工　第0-0015号表
仮設工					Y260207
交通管理工					Y36020725
交通誘導警備員		式			Y4602072501
交通誘導警備員	1	式			S7192　0 A=0,B=2,C=10 施工　第0-0016号表
直接工事費					
共通仮設費 （率分）		式			

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費		式			
現場管理費計					
工事原価					
一般管理費等		式			
工事価格					
消費税等相当額		式			
請負対象工事費					

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
工事価格計					
消費税等相当額計		式			
請負対象工事費計					

小　矢　部

SP4028

施 工 内 訳 表

施工　第0-0001号表

［名　称］　舗装版切断　　1　m　当り

［規格１］　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版　　［規格２］

機械構成比：　6.42%　労務構成比：　53.37%　材料構成比：　40.21%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　547.25

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
コンクリートカッタ	4.34%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.48%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.59%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	8.00%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	37.36%		コンクリートカッタ　(ブレード) 東京単価 径２２インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.93%		ガソリン 東京単価 レギュラー　スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 E=1　全ての費用			B=1　15cm以下		

小　矢　部

SP4027

施 工 内 訳 表

施工　第0-0002号表

［名　称］　舗装版破砕　　1　　m2　　当り

［規格１］　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版　　［規格２］　障害等　無し

機械構成比：　10.10%　　労務構成比：　81.87%　　材料構成比：　8.03%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　160.9

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
バックホウ賃料	10.10%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積０．４５ｍ３（平積０．３５ｍ３）		T7275
土木一般世話役 一般施工	29.50%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	27.77%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	24.60%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 （パトロール）	8.03%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 C=1　騒音振動対策　不要 F=1　積込作業　有り			B=1　障害等　無し D=4　15cm以下		

小　矢　部

SP2081

施 工 内 訳 表

施工　第0-0003号表

［名　称］　殻運搬　　1　m3　当り

［規格１］　舗装版破砕　　［規格２］　機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

機械構成比：　48.90%　労務構成比：　36.46%　材料構成比：　14.64%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　2,560.1

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
ダンプトラック	48.90%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	36.46%		運転手（一般） 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.64%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2　舗装版破砕 C=1　DID区間　無し			B=4　機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) D=14　6.5km以下		

小　矢　部

S5099

施 工 内 訳 表

［名　称］舗装切断排水運搬費　　1　式　当り
［規格１］2tダンプトラック運搬　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ダンプトラック運転 （機－22）		日			S1032
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=1　当初 C=293　舗装版切断延長 l（m） F=1　DID区間なし			B=0.07　ｱｽﾌｧﾙﾄ又はｺﾝｸﾘｰﾄの切断平均深さ　t（m） E=23.9　片道運搬距離 L（km） G=1　良好		

小　矢　部

SP2001

施 工 内 訳 表

施工　第0-0005号表

［名　称］ 掘削　　1　　m3　　当り

［規格１］ 土砂　　［規格２］ 小規模

機械構成比：　24.57%　　労務構成比：　67.61%　　材料構成比：　7.82%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　2,249.8

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
小型バックホウ	24.57%		小型バックホウ		MHH196
特殊運転手	67.61%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
軽油 （パトロール）	7.82%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 F=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

小　矢　部

SP2027

施 工 内 訳 表

施工　第0-0006号表

［名　称］　法面整形　　1　　m2　　当り

［規格１］　盛土部　　［規格２］　法面締固め　無し

機械構成比：　14.45%　　労務構成比：　73.07%　　材料構成比：　12.48%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　372.59

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
バックホウ賃料	14.45%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積０．８ｍ３（平積０．６ｍ３）		T7279
普通作業員	32.55%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	27.53%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	12.99%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 （パトロール）	12.48%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　盛土部 C=2　現場制約　無し			B=2　法面締固め　無し D=1　礫質土、砂及び砂質土、粘性土		

小　矢　部

SP2002

施 工 内 訳 表

施工　第0-0007号表

［名　称］　土砂等運搬　　1　m3　当り

［規格１］　小規模　　［規格２］　土砂(岩塊･玉石混り土含む)

機械構成比：　27.16%　労務構成比：　60.81%　材料構成比：　12.03%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,554.1

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
ダンプトラック	27.16%		ダンプトラック		M1331
一般運転手	60.81%		運転手（一般） 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	12.03%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊･玉石混り土含む) E=12　5.0km以下			B=5　ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間　無し		

小　矢　部

SP4001

施 工 内 訳 表

施工　第0-0008号表

［名　称］　不陸整正　　1　　m2　　当り

［規格１］　補足材料　無し　　［規格２］

機械構成比：　26.79%　　労務構成比：　66.41%　　材料構成比：　6.80%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　107.82

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
モータグレーダ	13.21%		モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	10.24%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	3.34%		タイヤローラ 東京単価 質量８～２０ｔ		T7390
特殊運転手	41.90%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	12.91%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	9.36%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	2.24%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 （パトロール）	6.80%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　補足材料　無し					

小　矢　部

SP4006

施 工 内 訳 表

施工　第0-0009号表

［名　称］　基層（車道・路肩部）　　1　　m2　　当り

［規格１］　1層当り平均仕上り厚50㎜　　［規格２］

機械構成比：　1.73%　　労務構成比：　10.31%　　材料構成比：　87.96%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　1,401.8

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
アスファルトフィニッシャ賃料 ［ホイール型］舗装幅2.3～6.0m	1.11%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 ［ホイール型］　舗装幅２．３～６．０ｍ		T7249
ロードローラ 質量10～12t	0.18%		ロードローラ 東京単価 ［マカダム］　質量１０ｔ		T7300
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13ｔ	0.18%		タイヤローラ 東京単価 質量１３ｔ		T7388
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.76%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	2.15%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	2.09%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	0.74%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材 再生材入り 粗粒度 AC 20	79.42%		再生アスファルト混合物 東京単価　再生粗粒度ＡＳ混合物（２０） 平均仕上がり厚　50㎜		T3911
アスファルト乳剤 PK-3	7.95%		アスファルト乳剤 東京単価 ＰＫ－３　プライムコート用		T3019

小　矢　部

SP4006

施 工 内 訳 表

施工　第0-0009号表

［名　称］　基層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］　1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.73%　労務構成比：　10.31%　材料構成比：　87.96%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,401.8

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
軽油 （パトロール）	0.50%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　3.0m超 C=2　粗粒度 AC 20 F=1　全ての費用			B=50　1層当り平均仕上り厚（mm） D=2　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3		

小　矢　部

SP4007

施 工 内 訳 表

施工　第0-0010号表

［名　称］　表層（車道・路肩部）　　1　　m2　　当り

［規格１］　1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.64%　　労務構成比：　9.72%　　材料構成比：　88.64%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　1,485.5

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
アスファルトフィニッシャ賃料 ［ホイール型］舗装幅2.3～6.0m	1.05%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 ［ホイール型］　舗装幅２．３～６．０ｍ		T7249
ロードローラ 質量10～12t	0.17%		ロードローラ 東京単価 ［マカダム］　質量１０ｔ		T7300
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13ｔ	0.17%		タイヤローラ 東京単価 質量１３ｔ		T7388
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.54%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	1.97%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	0.70%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材 密粒度 AC 20FH 改質材入り	85.53%		アスファルト混合物 東京単価　密粒度ＡＳ混合物（２０） 平均仕上がり厚 50mm		T3929
アスファルト乳剤 PK-4	2.56%		アスファルト乳剤 東京単価 ＰＫ－４　タックコート用		T3035

小　矢　部

SP4007

施 工 内 訳 表

施工　第0-0010号表

［名　称］　表層（車道・路肩部）　　1　　m2　　当り

［規格１］　1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.64%　　労務構成比：　9.72%　　材料構成比：　88.64%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　1,485.5

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
軽油 （パトロール）	0.47%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　3.0m超 C=1　密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 E=9　密粒度 AC 20FH 改質材入り			B=50　1層当り平均仕上り厚（mm） D=1　ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4 G=1　全ての費用		

小　矢　部

SS002

施 工 内 訳 表

［名　称］区画線工（溶融式・手動）　　1000　m　当り

［規格１］破線　15cm　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置[溶融式][供用区間] 破線15cm 時間制約無　昼間	1,000.00	m			TL413
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692
軽油 （パトロール）		L			T3002
諸雑費		%			#01
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　全ての費用 C=1　15cm E=1　標準（昼間）			B=2　破線 D=1　時間的制約無し G=1　白色		
H=2　ペイント厚1.5mm J=1　供用区間			I=1　排水性舗装以外		

小　矢　部

SS002

施 工 内 訳 表

［名　称］区画線工（溶融式・手動）　　1000　m　当り
［規格１］実線　15cm　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無　昼間	1,000.00	m			TL401
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692
軽油 （パトロール）		L			T3002
諸雑費		%			#01
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　全ての費用 C=1　15cm E=1　標準（昼間）			B=1　実線 D=1　時間的制約無し G=1　白色		
H=2　ペイント厚1.5mm J=1　供用区間			I=1　排水性舗装以外		

小　矢　部

SS002

施 工 内 訳 表

施工　第0-0013号表　　頁0-0022

［名　称］区画線工（溶融式・手動）　　1000　m　当り

［規格１］実線　45cm　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線45cm 時間制約無　昼間	1,000.00	m			TL410
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	1,700.00	kg			T3704
ガラスビーズ JISR 3301 1号	75.00	kg			T3691
プライマー 接着用	75.00	kg			T3692
軽油 （パトロール）		L			T3002
諸雑費		%			#01
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　全ての費用 C=4　45cm E=1　標準（昼間）			B=1　実線 D=1　時間的制約無し G=1　白色		
H=2　ペイント厚1.5mm J=1　供用区間			I=1　排水性舗装以外		

小　矢　部

SS002

施 工 内 訳 表

［名　称］区画線工（溶融式・手動）　　1000　m　当り
［規格１］矢印・記号・文字　15cm換算　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置[溶融式][供用区間] 矢印記号文字15cm換算 時間制約無　昼間	1,000.00	m			TL437
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692
軽油 （パトロール）		L			T3002
諸雑費		%			#01
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　全ての費用 C=1　15cm E=1　標準（昼間）			B=4　矢印・記号・文字 D=1　時間的制約無し G=1　白色		
H=2　ペイント厚1.5mm J=1　供用区間			I=1　排水性舗装以外		

小　矢　部

SS002

施 工 内 訳 表

［名　称］区画線工（溶融式・手動）　　1000　m　当り
［規格１］矢印・記号・文字　15cm換算　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置[溶融式][供用区間] 矢印記号文字15cm換算 時間制約無　昼間	1,000.00	m			TL437
路面標示用塗料 黄色 溶融型 JIS K5665 3種1号 鉛・クロムフリー	570.00	kg			T3710
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692
軽油 (パトロール)		L			T3002
諸雑費		%			#01
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　全ての費用 C=1　15cm E=1　標準（昼間）			B=4　矢印・記号・文字 D=1　時間的制約無し G=2　黄色		
H=2　ペイント厚1.5mm J=1　供用区間			I=1　排水性舗装以外		

小　矢　部

S7192

施 工 内 訳 表

［名　称］交通誘導警備員　　1　式　当り

［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
交通誘導警備員Ｂ		人			R2053
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=0　交通誘導警備員Ａ　配置人員（人） C=10　必要日数（日）			B=2　交通誘導警備員Ｂ　配置人員（人）		

小　矢　部

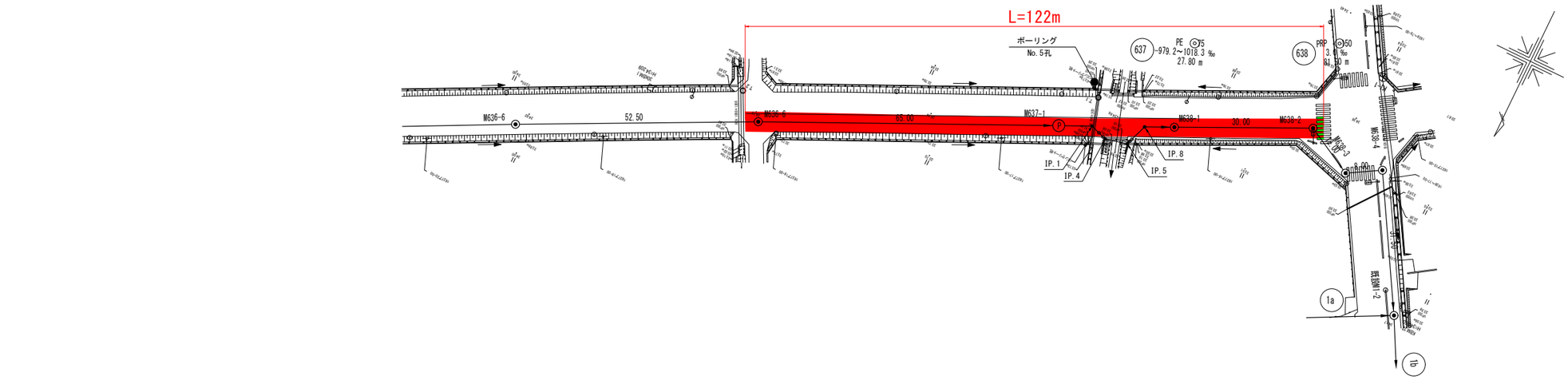
機 労 材 集 計 表

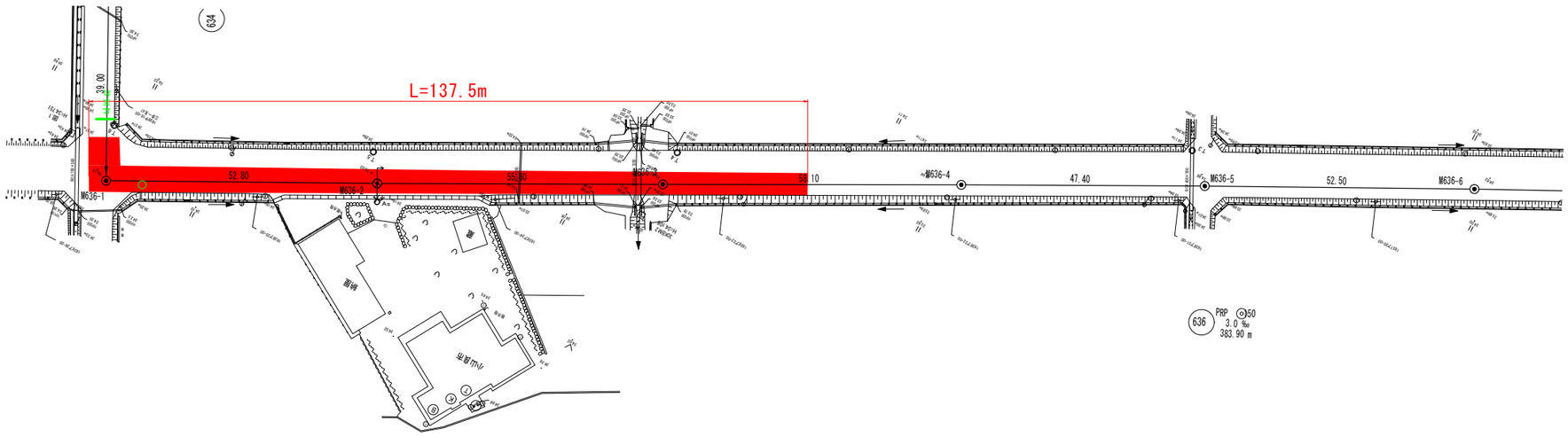
項番	単価コード	集計区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	R2015	19			一般運転手	一般運転手
4	R2053	37			交通誘導警備員Ｂ	その他労務
5	T3002	66			軽油	軽油
6	T3691	61		10.925	ガラスビーズ	区画線材料
7	T3692	61		10.925	プライマー	区画線材料
8	T3710	901		0.57	路面標示用塗料 黄色 溶融型	区画線工
9	TAK96	189		73	アスファルト廃材処理費	投棄料
10	TL401	200		259	区画線設置[溶融式][供用区間]	
11	TL410	200		10	区画線設置[溶融式][供用区間]	
12	TL413	200		129	区画線設置[溶融式][供用区間]	
13	TL437	200		19	区画線設置[溶融式][供用区間]	
14	TOD08	189		0.47	汚泥処理費（中間）脱水汚泥	投棄料
15	TST18	189		38	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
16	WXXXX	966				

材料数量計算書

工事区分 路線（レベル１） 工種（レベル２） 種別(レベル３） 細別（レベル４）	規格	算　　式	数量	単位	備考
Ⅰ 道路改良					
Ⅱ 舗装工			1	式	
Ⅲ構造物撤去工			1	式	
舗装版切断	t=15cm以下	259.5+4.3*2+19.7+6	293	m	
舗装版破砕	t=15cm以下	259.5*4.3+9	1124	m2	
殻運搬・処理	ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	仮舗装（259.5*0.95+3）*0.05+本線（259.5*3.35+6）*0.07	73	m3	
舗装版切断排水汚泥処理	脱水汚泥		1	式	
Ⅲ土工			1	式	
掘削	ﾊﾞｯｸﾎｳ0.25m3	仮舗装（259.5*0.95+3）*0.05+本線（259.5*3.35+6）*0.03	38	m3	
法面整形		（259.5-19.7）*0.2	47	m2	
残土処理	10tダンプ		38	m3	
Ⅲ舗装打換工			1	式	
不陸整正	補足材無し		1124	m2	
基層	粗粒度AC20 t=5cm		1124	m2	
表層	密粒度AC20FH改 t=5cm		1124	m2	
Ⅲ区画線工			1	式	
溶解式区画線	破線　白色　W=15cm	中央線　259.5/2	129	m	
溶解式区画線	実線　白色　W=15cm	外側線　259.5	259	m	
溶解式区画線	実線　白色　W=15cm	横断歩道　7.5+停止線　3.5	11	m	
溶解式区画線	実線　白色　W=15cm換算	止まれ文字　18.6	18	m	
溶解式区画線	実線　橙色　W=15cm	消火栓　1.0	1	m	
Ⅲ仮設工					
交通誘導員	交通誘導員B	2人	10	日	

平面図　S=1/100





凡例

記号	名称	
	既設管路	
	計画管路	補助
		弾力
		単独
	将来計画	
	1号マンホール	
	小口径マンホール	
	2号マンホール	
	マンホールポンプ	
	副管付マンホール	
	汚水桝・取付管（標準）	
	汚水桝・取付管（底抜）	
000	管番号	
PRPΦ150 3.0 ‰ 75.00	管径・勾配・延長	
	N T T 管	
	情報BOX管	
	流域下水道管	
	市道計画道路	
	市道計画水路	
	市道計画道路中心線	

舗装工　L=259.5m
　　W=4.3m
　　A=1124.9m2

区画線工
　　破線（中央線）　L=129.8m
　　実線（外側線）　L=259.5m
　　実線（横断歩道）　L=7.5m
　　実線（停止線）　L=3.5m
　　実線（とまれ）　L=18.6m(15cm換算)
　　実線（消化栓）　L=1.0m

管記号表

636	637	638	

工事名							
図面名	平面図・縦断面図						
縮尺	1:500,1:100	図面番号	9 / 9				
作成年月日							
課長		係長		照査		設計	製図

小矢部市上下水道課

舗 装 復 旧 工 断 面 図　　S=1：20

A 交 通

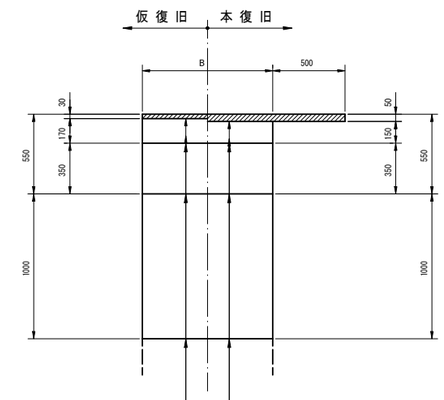


表　層	（密 粒 度　AC13FA）	
上層路盤	（粒調砕石　M－40）	
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

表　層	（密 粒 度　AC20FA 再生材入り）	
上層路盤	（粒調砕石　M－40）	
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

B 交 通

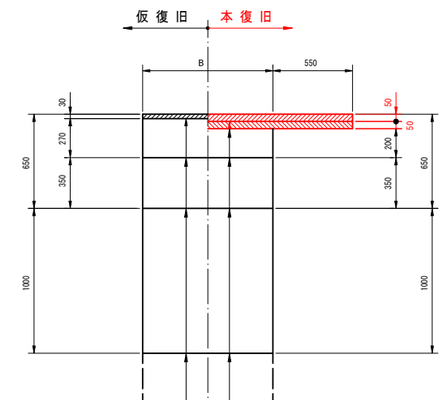


表　層	（密 粒 度　AC13FA）	
上層路盤	（粒調砕石　M－40）	
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

表　層	（密 粒 度　AC20FH 改質材入り）	
基　層	（粗 粒 度　AC20 再生材入り）	
上層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

C 交 通

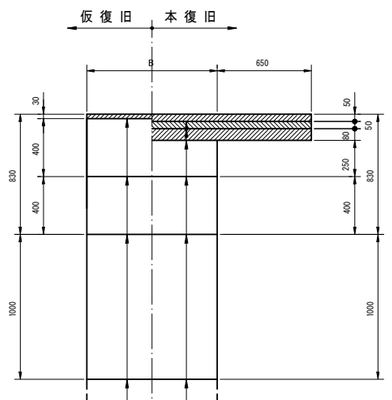


表　層	（密 粒 度　AC13FA）	
上層路盤	（粒調砕石　M－40）	
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

表　層	（密 粒 度　AC20FH 改質材入り）	
基　層	（粗 粒 度　AC20 再生材入り）	
上層路盤1	（歴青安定処理）	
上層路盤2	（粒調砕石　M－40）	
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

L 交 通

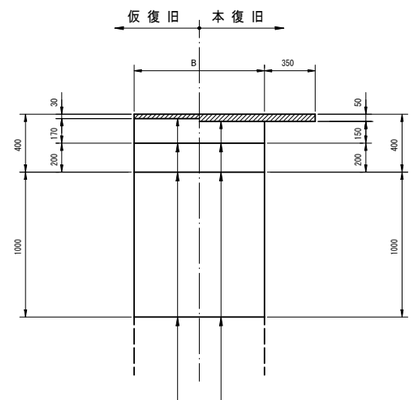


表　層	（密 粒 度　AC13FA）	
上層路盤	（粒調砕石　M－40）	
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

表　層	（密 粒 度　AC20FA 再生材入り）	
上層路盤	（粒調砕石　M－40）	
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

国道歩道乗入部

As

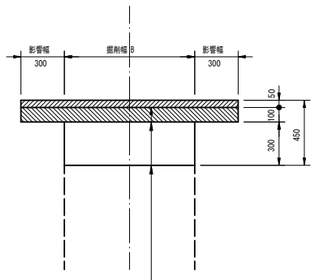


表　層	（密 粒 度　AC20FH 改質材入り）	
基　層	（粗 粒 度　AC20）	
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

農 道

As

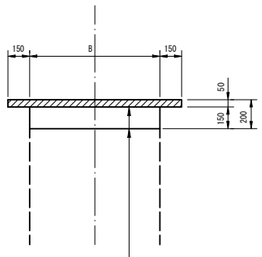


表　層	（密 粒 度　AC20FA）	
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

農 道

Co

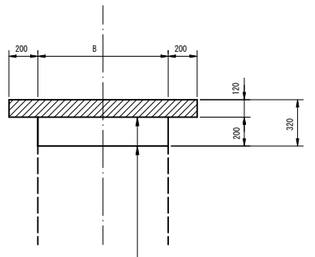


表　層	（コンクリート）	
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

宅 道

As

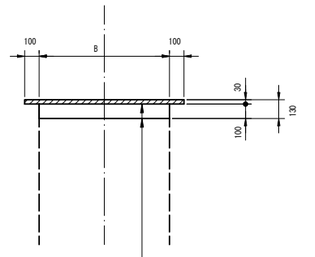


表　層	（密 粒 度　AC13FA）	
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

国道歩道部

As

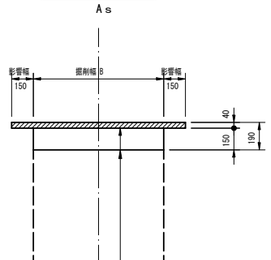


表　層	（密 粒 度　AC13FA）	
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

宅 道

Co

本 復 旧

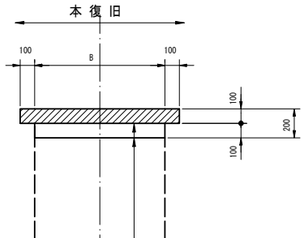


表　層	（コンクリート）	
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

歩道部・歩道乗入部

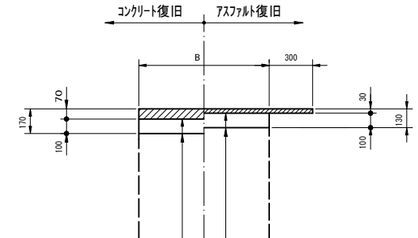
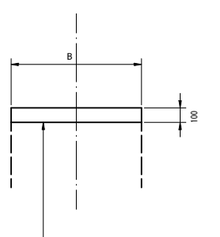


表　層	（コンクリート）	
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

表　層	（密 粒 度　AC13）	
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

未 舗 装 部



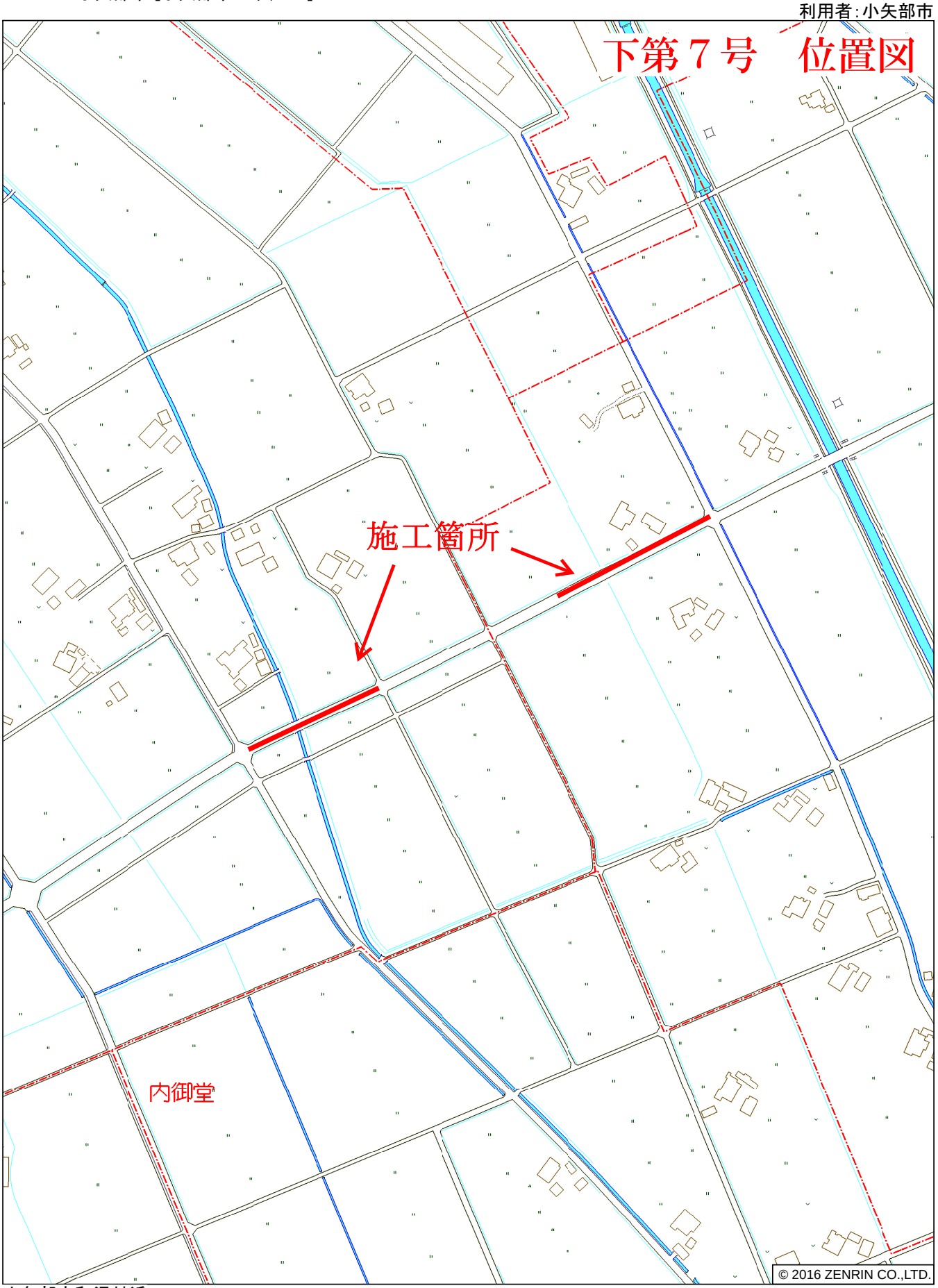
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC－40）	

工事名	管渠工事							
図面名	舗装復旧工断面図							
縮　尺	S=1:20	図面番号						
作成年月日	年　月　日							
課長		係長		照査		設計		製図	
小矢部市上下水道課								

K9

201605小矢部市［小矢部市 63図 I-2 ］

利用者：小矢部市



小矢部市和沢付近

縮尺 1 / 4,000　120m